

Technology X Open Innovation

2021年9月期 [第40期] 第1四半期 決算補足資料

株式会社システムソフト

TYO : 7527

2021年2月5日

CONTENTS

- はじめに
- TOPICS
- 2021年9月期第1四半期 決算概要
- 2021年9月期 業績予想

はじめに

2021年1月、弊社 株式会社システムソフトはfabbit株式会社と合併し、新たなビジネスモデルをスタートしました。

弊社はテクノロジーを核として、主にRPAやクラウドの開発などに取り組んでまいりました。

一方で、fabbitは「スタートアップ」や「企業の第二創業」の支援、またそれら企業と大手企業とのオープンイノベーションを支援してまいりました。現在、約1万名※の会員を有し、日々新たなIT技術が誕生しています。

今後は、弊社が有する“テクノロジー”と、fabbitが有する“オープンイノベーション”を掛け合わせ、新たな価値を生み出してまいります。

※会員数は出資先企業含む

POLICY

テクノロジー



オープンイノベーション

新たな価値を。

背景色エメラルドグリーンカラー（ブルー・ヴェール・ダンス）は、弊社がサポートするJリーグ所属クラブ“アビスパ福岡”が創業時に定めた、「ステーク・ホルダーとの関係を築き上げて行く」という思いを表現しています。

TOPICS

- ① 2021年1月、fabbit株式会社と合併
- ② 新たにスタートしたSaaS商品「SKIPS」
利用幹旋企業数 1,000社を突破
- ③ SaaS事業の拡大により、売上・営業利益 大幅増

TOPICS : 1

2021年1月1日、fabbit株式会社と合併したこと等により、改めて弊社事業を以下に紹介します。

テクノロジー

を核とした

システムソリューション事業

- ・ SaaS（商品提供・開発）
- ・ システム開発、SES

オープンイノベーション

を核とした

マーケティング事業

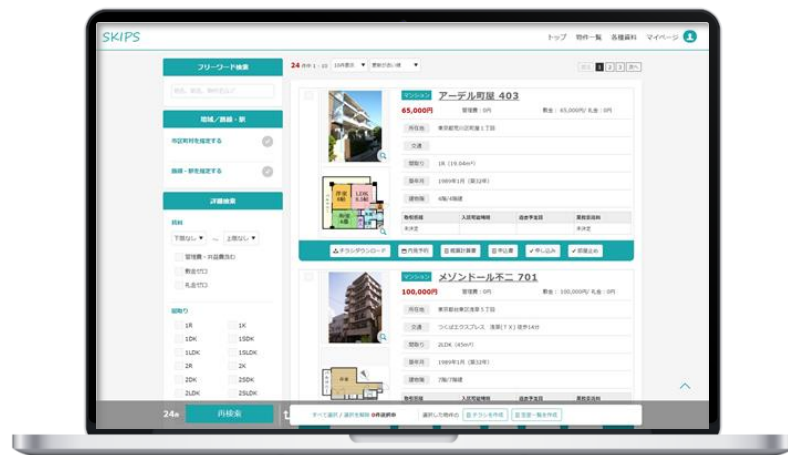
- ・ RPA
- ・ ITコンサルティング

TOPICS : 2

新たにスタートしたSaaS事業の商品「入居申込クラウド SKIPS」
利用斡旋企業数が 1,000社を突破しました。

入居申込クラウド
SKIPS

賃貸管理会社と斡旋会社間の
情報共有とやり取りを大幅に効率化



※法改正後にリリース

今後も新たなSaaS商品を開発・提供予定

2021年9月期 第1四半期 決算概要

2021年9月期 第1四半期 決算概要

SaaS受注事業の拡大により、売上・営業利益 大幅増

(単位：百万円)

	2020年1Q	2021年1Q	前年同期比
売上高	647	1,148	177%
売上総利益	32	419	1,309%
販売管理費	162	154	95%
営業利益	△130	265	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△209	232	—

※fabbitの業績は第2四半期より加算

2021年9月期 第1四半期 決算概要

前期の決算を反映し、総資産はほぼ横ばい

貸借対照表

(単位：百万円)

	2020年1Q	2021年1Q	前年同期比
流動資産	2,975	3,463	116%
固定資産	2,161	1,687	78%
流動負債	331	491	148%
固定負債	400	590	148%
純資産	4,404	4,069	92%
資本金	1,511	1,511	100%
資本剰余金他	3,151	2,516	80%
総資産	5,137	5,150	100%

2021年9月期業績予想

2021年9月期業績予想

第2四半期以降は現在の経済環境を踏まえ慎重な見通しとした

(単位：百万円)

	2021年9月期 予想		2020年1Q 実績	2021年1Q 実績
	(11/13)	(1/29)		
売上高	3,100	4,100	647	1,148
営業利益	150	290	△130	265
経常利益	100	250	△140	255
親会社株主に帰属する 当期純利益	60	200	△209	232

※2021年1月1日付の当社とfabbit株式会社との合併により、fabbit株式会社が展開してきた事業の収益(3四半期分：2021年1月1日から9月30日)が当社業績に寄与することとなりました。

Technology × Open Innovation

Systemsoft

本資料は、株式会社システムソフト（以下、「当社」といいます）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。また、本資料に記載されている計画や見通しは作成時点における情報に基づき当社が判断し予測したものです。今後の経営環境の変化により、計画や見通しが大きく変動する場合があります。その場合には本発表の内容の更新・修正の義務を負うものではありません。以上を踏まえ、投資家の皆様にはご自身のご判断にて投資くださいますようお願い申し上げます。